

2020年度 修士課程入学試験（秋期）

試験問題〔専門〕

早稲田大学大学院スポーツ科学研究科

問題A-1～E-8の中から志望研究指導の問題について解答しなさい。

志望研究指導以外の問題を選択した場合や2問以上解答した場合は採点されません。

問題記号	研究領域	ページ
A-1～8	スポーツ文化研究領域	P. 1～2
B-1～9	スポーツビジネス研究領域	P. 3～4
C-1～14	スポーツ医科学研究領域	P. 5～8
D-1～6	身体運動科学研究領域	P. 9～10
E-1～8	コーチング科学研究領域	P. 11～12

A. スポーツ文化研究領域

A-1 研究指導名：スポーツ倫理学・教育学（友添 秀則）

現代スポーツにおける倫理的逸脱行為が生起する場と関連付けて、具体的な逸脱行為について論ぜよ。

A-2 研究指導名：スポーツメディア論（トンプソン リー A.）

メディアは近代スポーツの形成にどのように関わり、スポーツはメディアの発展にどのように係わったかを論じなさい。

A-3 研究指導名：スポーツ史（石井 昌幸）

明治時代以降、日本に外来のスポーツが受容されていく過程について、なにか特定のスポーツを取り上げ、具体的に論じなさい。

A-4 研究指導名：舞踊論（杉山 千鶴）

舞踊の諸ジャンルの中から一つを取り上げ、当該ジャンルの教授方法、そしてその伝承にみる特性の2点について述べよ。

A-5 研究指導名：体育科教育学（吉永 武史）

体育授業において生徒の課題解決学習を効果的に進めていくための授業づくりの手続きについて、器械運動または球技を例に挙げて述べよ。

A-6 研究指導名：スポーツ教授学（深見 英一郎）

自立した生徒を育成するためのスポーツ指導の在り方について考えるところを述べなさい。

A-7 研究指導名：スポーツ社会学（中澤 篤史）

以下の①~③の社会学の学术用語の中から1つを選んだ上で、i) その学术用語の意味を説明し、ii) その学术用語を使って、スポーツ・身体・人間に関する任意の社会現象を論じなさい。

① 組織(organization) ②社会化(socialization) ③グローバリゼーション(globalization)

A-8 研究指導名：スポーツ文化論（川島 浩平）

スポーツとは何か。スポーツと関連するゲーム、コンテスト、レクリエーションという3つの概念と比較・対照しながら、スポーツを定義しなさい。

B. スポーツビジネス研究領域

B-1 研究指導名：スポーツ経営学（木村 和彦）

「経営」概念を構成する4条件（目的的活動、組織活動、事業活動、合理性追求）を、体育・スポーツ経営に置き換えて説明しなさい。

B-2 研究指導名：健康スポーツ論（中村 好男）

高齢者の健康問題とスポーツ環境について、具体例を踏まえて現在の問題点を指摘し、その改善のために何が必要かを論述せよ。

B-3 研究指導名：スポーツビジネスマネジメント論（原田 宗彦）

現在行われているスポーツイベントの経済効果測定には、様々な問題が内在している。それらの問題を箇条書きにして論ぜよ。

B-4 研究指導名：スポーツクラブビジネス論（間野 義之）

日本のスポーツビジネスのイノベーションに必要な事項について述べよ。

B-5 研究指導名：トップスポーツビジネス論（平田 竹男）

2020年に開催を控えた東京オリンピックであるが、競技によっては、メダルの取得などがトリプルミッションの好循環のきっかけとなるものが予想される。一つの競技を選んで2020年以降のトリプルミッションを論ぜよ。

B-6 研究指導名：スポーツ組織論（作野 誠一）

運動部活動の改革において地域スポーツクラブはどのような役割を果たしうるか。具体的な提案を含めて考えを述べよ。

B-7 研究指導名：スポーツビジネス・アドミニストレーション（武藤 泰明）

サッカー中国代表が2030年までにワールドカップに出場できるようになるために、中国サッカー協会は何をすればよいと思いますか。方策について論じて下さい。

B-8 研究指導名：スポーツビジネスマーケティング（松岡 宏高）

「見るスポーツ」に人々が求めることは様々であり、観戦者の中には試合展開や競技内容そのものよりも、特定の選手の応援や試合前・ハーフタイムのイベントなどを楽しみにしている者も少なくない。このような観戦者はスポーツ組織にとって重要であるか否かについて述べよ。さらにその理由を論理的に説明せよ。

B-9 研究指導名：スポーツビジネス法（松本 泰介）

Aは、体育で柔道の授業中、クラスメイトのBとの乱取り練習中に、Bの立技で、後頭部を床に打ち付け、意識不明となり、その後、急性硬膜下血腫で死亡した。

1) 体育教師としてこの授業を現場で担当し、直接指導していたXは、どのような法的責任を負う可能性があるか。

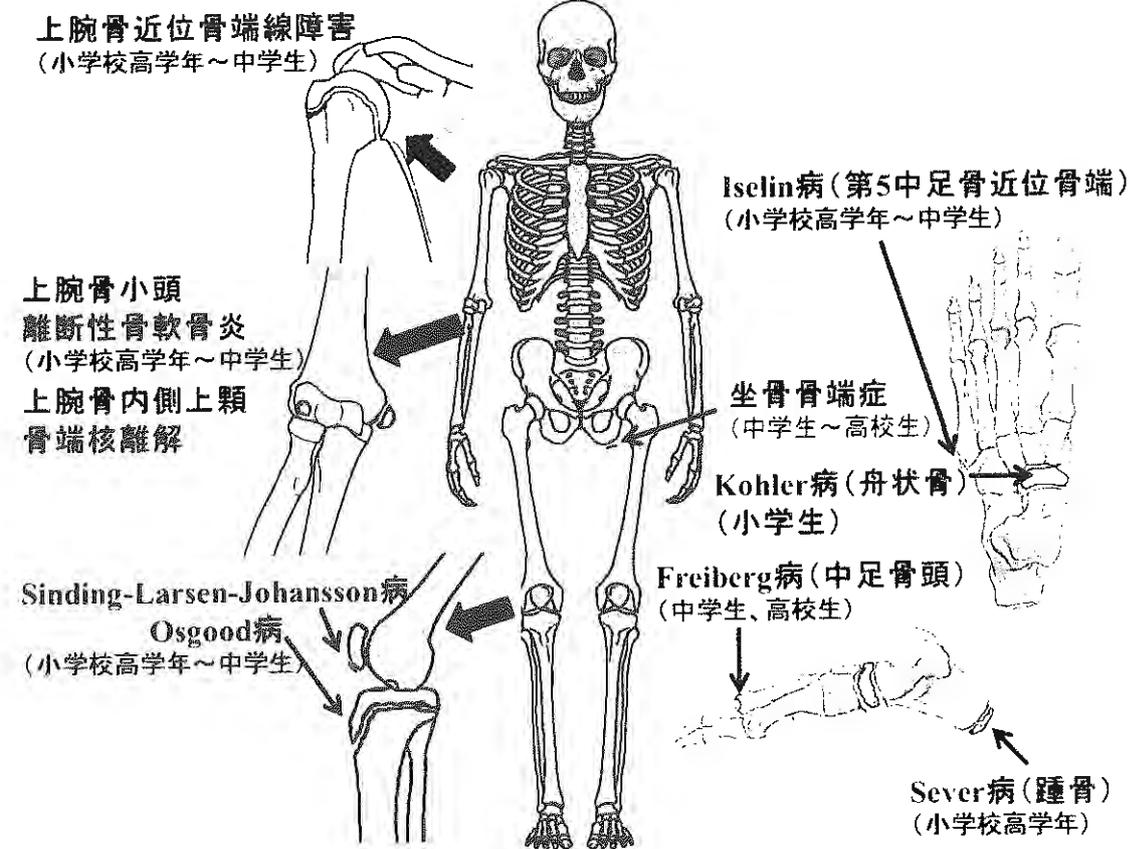
XがAの両親から損害賠償請求された場合、Xが守るべき安全配慮義務の内容を決定する要素として、どのような要素が考えられるか。また、当該要素が安全配慮義務の内容にどのような影響を与えるのかについても述べよ。

C. スポーツ医科学研究領域

C-1 研究指導名：運動免疫学（赤間 高雄）

上気道感染症の罹患しやすさと運動との関係を説明しなさい。

C-2 研究指導名：運動器スポーツ医学（鳥居 俊）



骨端症の病態を説明し、この図にある骨端症の一つについて、どのような力が発生させるか、なぜこの時期に多いか、について記しなさい。

C-3 研究指導名：健康行動科学（岡 浩一朗）

働き盛りの中高齢者の身体活動不足の実態やその健康影響、さらに効果的な支援策について知るところを述べよ。

C-4 研究指導名：スポーツ整形外科学（金岡 恒治）

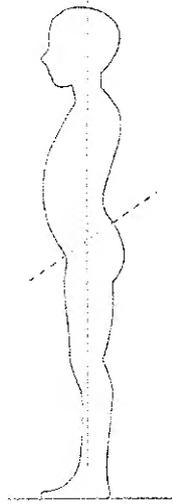
腰椎椎間関節障害による腰痛の発生メカニズムを解説し、その対処方法について知るところを述べよ。

C-5 研究指導名：予防医学（鈴木 克彦）

生活習慣病の予防、特に運動の効果とメカニズムについて知るところを述べよ。

C-6 研究指導名：アスレティックトレーニング（広瀬 統一）

下の図のような姿勢のバレーボール選手に好発すると考えられる腰部障害を一つ挙げ、その理由について簡潔に説明せよ。また、このような姿勢を生じさせる要因を2つ挙げ、その改善方法についても簡潔に説明せよ。



C-7 研究指導名：筋生物学（秋本 崇之）

骨格筋、心筋、平滑筋における筋収縮分子メカニズムの違いに関して述べよ。

C-8 研究指導名：運動代謝学（宮下 政司）

動脈硬化症の予防のための身体活動の重要性を脂質代謝の視座より知るところを述べよ。

C-9 研究指導名：運動器スポーツ機能解剖学（熊井 司）

人体の構造の中で腱・靭帯が骨に付着している部分は解剖学的にエンテシス（enthesis）と呼ばれ、様々なスポーツ障害が発生する部位である。ジャンパー膝を例に挙げて、この部位における障害の病態とその治療法について、以下のキーワードを全て用いて解説しなさい。

キーワード：線維軟骨組織、オーバークース、異常血管網、eccentric exercise、体外衝撃波治療

C-10 研究指導名：健康教育学（石井 香織）

平成29年国民健康・栄養調査の報告では、小学5年生の中等度以上の肥満傾向児の割合は、男子で約7%、女子で約6%であることが示されている。健康日本21(第二次)では肥満傾向にある子どもの割合を減少させることを目標としている。肥満傾向にある子どもの割合を減少させるためには、どのような健康教育を提供することが考えられるか。以下の1~3を明確にした上で、4でどのような健康教育を提供するか具体的に提案しなさい。

- 1、健康教育を行う場面(1つを選択)： 学校 ・ 地域 ・ その他()
- 2、健康教育を行う対象：
性()
年齢層()
- 3、提案する健康教育で獲得を目指す知識・スキル：
- 4、健康教育内容の提案：

C-11 研究指導名：スポーツ神経精神医科学（西多 昌規）

設問A、Bに解答してください。

A. 普段より睡眠時間を一定期間にわたって延長させると、スポーツパフォーマンスが向上するという研究が報告されています。睡眠延長によってスポーツパフォーマンスが向上するにあたって、考えられる科学的機序を考察し述べてください。

B. 人間の運動パフォーマンスは、夕方にピークに達するという研究結果が多く発表されています。この定説に、クロノタイプ概念と特徴を説明して、反論を行ってください。

C-12 研究指導名：スポーツ疫学（澤田 亨）

「身体活動と癌の関係」について知るところを述べよ。

C-13 研究指導名：アスレティックパフォーマンス（平山 邦明）

トレーニングプログラムを作成する際、最初にニーズ分析を行うが、ニーズ分析の方法や進め方、留意点について解説せよ。

C-14 研究指導名：環境運動生理学（細川 由梨）

以下は Grundstein et al. 1 から抜粋した研究結果の一文である。抜粋文を読んだ上で、設問1・2に答えよ。

“Fatal exertional heat-stroke events in American football players tended to occur at lower wet bulb globe temperatures in northern regions of the United States relative to those in southern regions but under conditions that were unusually stressful based on the local climate.”

※下記に出典を明記しております。

1. 労作性熱射病による死亡事故の発生条件がアメリカ北部と南部でどのように異なったのか述べよ。
2. なぜ労作性熱射病による死亡事故の発生条件に地域差が生じたのか考察せよ。

引用文献：

1. Grundstein AJ, Hosokawa Y, Casa DJ. Fatal Exertional Heat Stroke and American Football Players: The Need for Regional Heat-Safety Guidelines. J Athl Train. 2018;53(1):43-50. doi:10.4085/1062-6050-445-16

※Web公開にあたり、著作権者の要請により出典追記しております。
Grundstein, Andrew, Hosokawa, Yuri, Casa, Douglas:
Fatal Exertional Heat Stroke and American Football Players:
The Need for Regional Heat-Safety Guidelines
VL - 53, DO - 10.4085/1062-6050-445-16

D. 身体運動科学研究領域

D-1 研究指導名：スポーツ神経科学（彼末 一之）

筋紡錘と腱器官の活動の特徴と、機能的な役割について述べよ。

D-2 研究指導名：生体ダイナミクス（川上 泰雄）

骨格筋を筋腱複合体として考えたときに、その構成要素の解剖学的特徴と機能的特徴がどのようにリンクして関節運動を成り立たせるかについて、例を挙げながら説明しなさい。

D-3 研究指導名：スポーツ心理学（正木 宏明）

どのような性格特性のアスリートが、競技中に「あがり」やすいのか。従来の知見と研究方法に言及したうえで説明しなさい。

D-4 研究指導名：統合運動神経生理学（宝田 雄大）

以下の2問のいずれかを選択し、その設問に解答しなさい。

A 動機づけにより、最大随意筋力が増加した。このメカニズムについて考えるところを述べよ。

B Takarada et al. (2000) は、局所的な血流制限下のレジスタンス（加圧）トレーニングでは、たとえ低強度でも、高強度の場合に匹敵する筋肥大をともなった筋力増加を引き起こすことを明らかにした。またこの血流制限下では、筋疲労を引き起こすような繰り返しの筋収縮はもとより、単発の筋収縮でさえ、発揮筋力に対する知覚がその筋活動の変化を伴うことなく増大し、より大きな努力感を抱くことも分かっている。(Takarada et al. 2006) この努力感増大要因について、考えるところを述べよ。但し、短時間の上腕基部への圧迫は正中神経機能を障害しないこと、そして、筋収縮を伴わないその圧迫は経頭蓋磁気刺激法による単発の一次運動野刺激の誘発筋電図に何らの変化も与えないこととする。

D-5 研究指導名：バイオメカニクス (矢内 利政)

1. スポーツやエクササイズ等の身体運動において、肘関節の屈曲・伸展運動は頻繁に行われる。そこで、上腕二頭筋等の屈曲筋群や上腕三頭筋等の伸展筋群を主働筋として収縮させることなく、この関節を屈曲または伸展させる運動例を挙げ、どのようなメカニズムで屈曲または伸展がなされるのかについて力学の概念に基づいて説明せよ。
2. 身体運動の力学的なメカニズムを捉えるには、身体を単純化されたモデルとして捉え、模倣的なからだの運動を考えることにより、身体運動の基本要素を力学的な『原因 - 結果関係』に基づいて分析することになる。そこで、競技スポーツにおける1つの運動（技・テクニック）を選択し、そのパフォーマンスの優劣（結果）を規定する因子（力学的原因）について解説せよ。

D-6 研究指導名：スポーツ栄養学 (田口 素子)

スポーツにおける相対的エネルギー不足の評価に用いられる指標(energy availability)について知るところを述べなさい。

E. コーチング科学研究領域

E-1 走運動・コーチング科学（磯 繁雄）

短距離走の走りの分析では、最大速度到達後ピッチの値が下がりストライドが徐々に伸びる報告が多くされています。そこで、次の男子成人選手のトレーニング効果を高めるための視点と導入方法を4週間の計画として示し論述せよ。

なお、測定距離は80m、事前測定では45m地点に最大速度が発生しており、その時のピッチは4.8回/秒、ストライド1.9mである。

E-2 トップスポーツコーチング科学（奥野 景介）

トップレベルのアスリートに対するコーチングの現場において、2020 東京オリンピック・パラリンピックの後、2024 年に向けた目標設定と中長期計画で必要な取り組みについて自分の考えを述べなさい。

E-3 スポーツコーチング学（土屋 純）

特定のスポーツ運動を指導する際に必要な情報にはどのようなものがあるか解説しなさい。

E-4 コーチング心理学（堀野 博幸）

育成年代のコーチング場面で、選手の「動機づけを高める方法」について具体的事例を示し説明しなさい。

E-5 ボールゲーム戦術戦略論（倉石 平）

ゲームプランを立案するうえで、どのような内容を検討するか具体的に述べよ。

（競技を一つ選んで述べよ）

キーワード：ゲーム分析、強み、弱み、比較、ゲームテンポ

E-6 トレーニング科学 (岡田 純一)

1) 次の略語について原語を示し、その内容を説明しなさい。

- ① SSC
- ② 6RM

2) 20kg のバーベルを用いてアームカール (肘屈曲運動) を実施しているとき、挙上中に重く感じる範囲があり、その重く感じる範囲を過ぎると、楽に (軽く) 感じた。挙上重量は一定 (20kg) であるのに、そのような体感を得る理由を以下の語句や情報を用いて説明しなさい。

- ・肘関節からグリップまでの距離を 40cm とする
- ・重力加速度を 9.8m/s^2 とする
- ・モーメントアーム
- ・スティッキングポイント

E-7 チームスポーツコーチング論 (松井 泰二)

チームスポーツにおける戦略および戦術について説明しなさい。具体例を示す場合には、競技名や種目を明示しなさい。

E-8 武道のコーチング学 (射手矢 岬)

対人格闘技において相手の優位性を妨げる戦略について、具体例を挙げて説明しなさい。

